ICT利活用等による
特別支援教育の質の向上

日本福祉大学　金森克浩

論点整理より

ICT利活用等による特別支援教育の質の向上

1. 特別支援教育におけるICT利活用の意義と基本的な考え方

2. ICT活用による指導の充実と教師の情報活用能力

3. ICT環境の整備と校務のICT化

4. 関係機関の連携と情報の共有

第3回会議資料より

提言

- Assistive Technologyの活用に関する知識と技能を有したＩＣＴ支援員の配置
- 教育センターや特別支援学校によるICT活用に関するサポートセンター機能
- 養成段階から現職に至るまでの教員の専門性の向上のための仕組み作り
- デジタル教科書を含むＩＣＴ機器並びにアクセシブルなインターネット環境の整備

新型コロナによって学校で起こったこと

【問題点】

- それまでに積極的にICTを活用してこなかったことにより、子どもに何をすればいいかがわからなかった。
- 対面の授業と同じことをしようとして、子どもの実態に応じられていなかった
- 見てきたこと

新型コロナによって学校で起こったこと

【見えてきたこと】

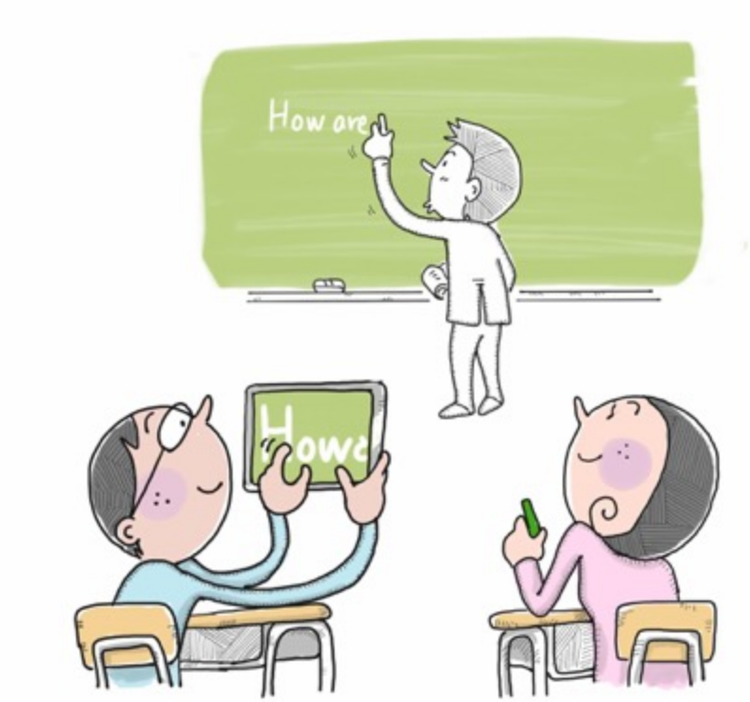
- これまでにICTを積極的にやってきた学校は準備が進んだこと
- 教えるだけの指導はオンデマンドの映像で置き換わってしまうこと
- オンラインの方が学びやすいこもどたちもいること

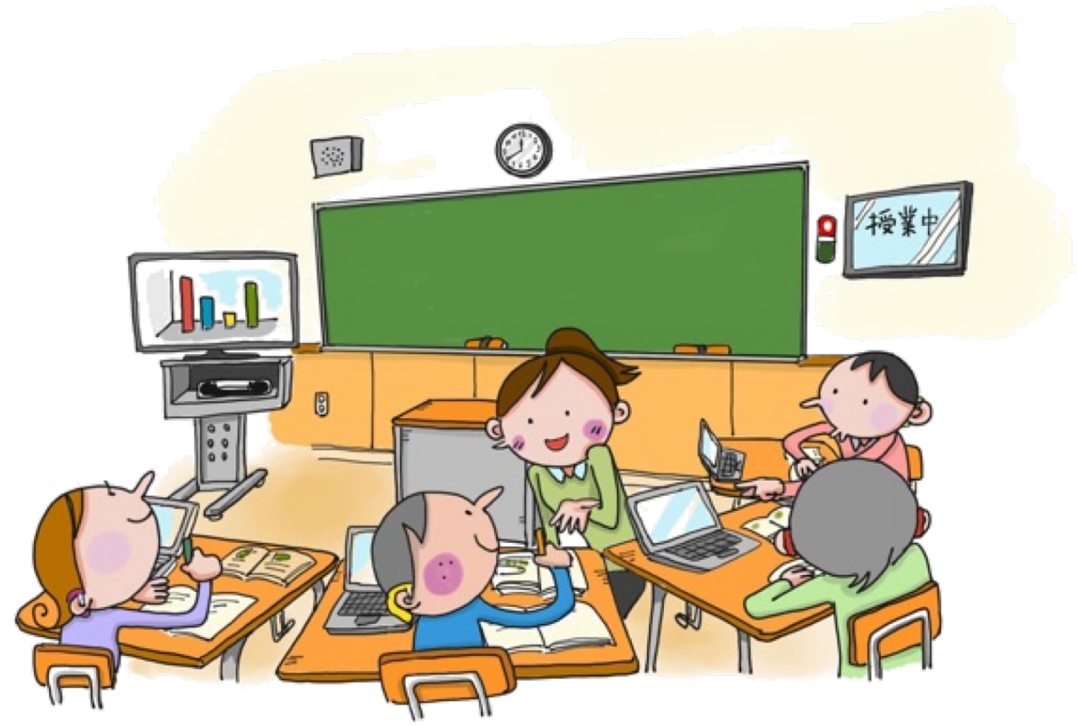
あらためての提言

- できることから、できる人から「一律にやる」ひつようはない（5月11日　文部科学省　情報環境整備に関する説明会　Youtube　における 高谷浩樹 初等中等教育局 情報教育・外国語教育課長の説明より）

- 「できることからやる。できる範囲で工夫する。」（熊本市　遠藤洋路　教育長のブログより）

教育の情報化に関する手引





https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/zyouhou/detail/mext_00117.html

教育の情報化に関する手引